

様式第4号（第12条関係）

事業者行動報告書

R5年 6 月 27 日

(宛先)

滋賀県知事

提出者

住所（法人にあつては、主たる事務所の所在地）

東京都台東区三ノ輪1-21-7

氏名（法人にあつては、名称および代表者の氏名）

平岡織染株式 代表取締役社長 平岡 利文

（代理人） 滋賀ターポリン工場 浦口 聡

滋賀県低炭素社会づくりの推進に関する条例 第21条第1項
第22条第2項において準用する同条例第21条第1項の規定に基づき、事業者行動報告書を作成したので、提出します。

事業者の氏名（法人にあつては、名称および代表者の氏名）	平岡織染株式会社 代表取締役 平岡 利文
事業者の住所（法人にあつては、主たる事務所の所在地）	東京都台東区三ノ輪 1-21-7

1 事業所の概要

事業所の名称	平岡織染株式会社 滋賀ターポリン工場				
事業所の所在地	滋賀県草津市岡本町 1000-19				
主たる事業	細分類番号	1	1	9	4 帆布製品製造業
該当する事業者の要件	<input checked="" type="checkbox"/> 原油換算エネルギー使用量が、年間1,500キロリットル以上の事業所を県内に有する事業者				
	<input type="checkbox"/> 従業員数が21人以上であつて、エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガス排出量が、二酸化炭素換算で年間 3,000 トン以上の事業所を県内に有する事業者				
	<input type="checkbox"/> 任意提出事業者				

2 計画期間および報告対象年度

計画期間	R3年度～R5年度
報告対象年度	R4年度

3 計画の実施状況

計画の実施状況	別添のとおり
---------	--------

注 用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とします。

標準様式第2号

(第1面)

1 自らの温室効果ガス排出量の削減に向けた取組の実施状況等

(1) エネルギー起源CO₂排出量の削減に向けた取組の実施状況

	取組項目	取組の内容	取組の実施状況
1	運用対策	省エネ推進委員会を組織し省エネルギー啓蒙活動を実施	通年実施
2	運用対策	不要時消灯の励行による電力抑制	通年実施
3	運用対策	冷暖房機の設定温度を明示し電力使用抑制	7月～9月と12月～1月
4	設備導入対策	蒸気ボイラ3台を高効率タイプ2台に更新	令和3年2月実施
5	設備導入対策	設備用FAクーラーを順次省エネタイプに更新	令和3年6月、5台実施
6	設備導入対策	事務所棟等、蛍光灯を順次LEDに更新する。	更新できず。4年度更新予定。
7	設備導入対策	設備用FAクーラーを順次省エネタイプに更新	令和4年8月、4台実施
8			

(2) エネルギー起源CO₂以外の温室効果ガス排出量の削減に向けた取組の実施状況

	温室効果 ガスの種類	取組の内容	取組の実施状況
1			
2			
3			

(3) 上記の取組に係る目標の進捗に対する自己評価

令和4年度に於きましては前年度よりも二酸化炭素排出量は減少しておりますが、
年々エネルギー消費量が多い製品の加工割合が増加する傾向にあり、引き続き設備投資に於いても省
エネルギーを重視した更新を行い、二酸化炭素排出量削減に取り組んで参ります。

(第2面)

2 事業活動を通じた他者の温室効果ガスの排出削減により低炭素社会づくりに貢献する取組の実施状況等

(1) 取組の実施状況

取組の内容	取組の実施状況
<p>弊社従来のテント倉庫用膜材料に遮熱性能を加えた製品「ウルトラマックス®クール」を生産しております。 当該製品は従来の膜材料と比較し内部温度が最大4.3℃(当社比)下がり、空調の消費電力を抑える事ができます。</p>	<p>顧客へのアピールを含め、継続生産を致しております。</p>

(2) 上記の取組に係る目標の進捗に対する自己評価

<p>当該製品の普及は昨年同様であり、社会的に大きな貢献は出来なかったが、生産を継続する事により、少しでも社会貢献を果たしていける様、努力致します。</p>
--